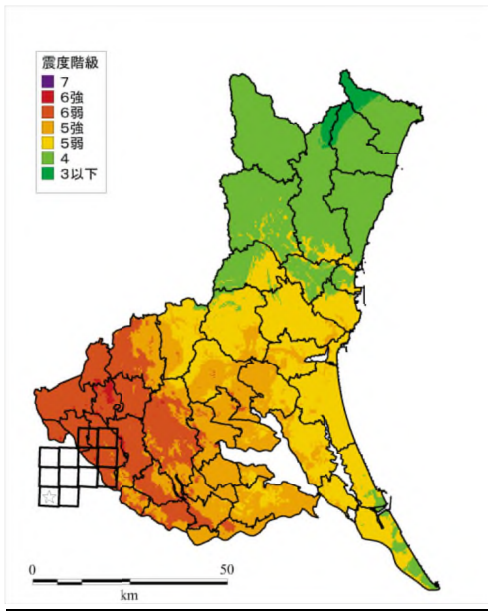


坂東市地域防災計画（総則編）新旧対照表

改訂前	改定後	新計画項	備考																																
<p>第4節 被害想定</p> <p>第1 本市に被害をもたらす可能性のある地震</p> <p><u>首都圏での直下型の地震（マグニチュード7級）の発生については、大陸プレート、フィリピン海プレート及び太平洋プレートが互いに接し、複雑な応力集中が生じていることなどから、ある程度の切迫性を有していることが明らかにされており、茨城県に影響を及ぼす地震としては、茨城県南部地震（マグニチュード7.3）が中央防災会議により想定されている。</u></p> <p><u>茨城県沖を含む三陸沖北部から房総沖の海溝寄りのプレート間地震（津波地震）については、茨城県及び福島県沖の海溝寄りの部分では、複数の領域を震源域とした地震が発生する可能性があるとしており、発生した場合は、マグニチュード（Mt）8.6～9.0 と地震調査研究推進本部により推定されている。</u></p> <p><u>東海地震（震源地：駿河湾、マグニチュード：8程度）が発生した場合、概ね県南部で震度5弱、その他の地域は震度4以下と予想されており、近い将来大規模な地震が発生すると考えられている。</u></p> <p><u>上記以外の地震についても、過去には、茨城県南部、茨城県沖、福島県沖で震度5を記録し被害が発生しており、発生確率については算出されていないが、太平洋プレート内部での周期の短い強震動の地震も想定されている。しかし、地震発生切迫性を判断することは困難であり、今後の研究成果を待つ状況にある。</u></p>	<p>第4節 被害想定</p> <p>第1 本市に被害をもたらす可能性のある地震</p> <p><u>茨城県では、「茨城県地震被害想定」を見直し（平成30年12月）したことに伴い、茨城県に被害をもたらす可能性のある地震として次の7つの地震を設定した。</u></p> <p style="text-align: center;"><u>想定地震とその概要</u></p> <table border="1" data-bbox="952 523 1736 1437"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>地震名</th> <th>地震規模</th> <th>想定観点</th> <th>地震動評価法</th> <th>参考モデル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>茨城県南部の地震 (茨城県南部)</td> <td>Mw7.3</td> <td>首都直下のM7クラスの茨城県南部地域に影響のある地震の被害</td> <td rowspan="5">詳細法</td> <td>内閣府(2013)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>茨城・埼玉県境の地震 (茨城・埼玉県境)</td> <td>Mw7.3</td> <td></td> <td>内閣府(2013)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>F1断層、北方陸域の断層、塩ノ平地震断層の連動による地震 (F1断層)</td> <td>Mw7.1</td> <td>県北部の活断層による地震の被害</td> <td>原子力規制委員会審査会資料など</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>棚倉破砕帯東縁断層、同西縁断層の連動による地震 (棚倉破砕帯)</td> <td>Mw7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>太平洋プレート内の地震(北部) (太平洋プレート(北部))</td> <td>Mw7.5</td> <td>プレート内で発生する地震の被害</td> <td>地震調査委員会長期評価部会での議</td> </tr> </tbody> </table>	No	地震名	地震規模	想定観点	地震動評価法	参考モデル	1	茨城県南部の地震 (茨城県南部)	Mw7.3	首都直下のM7クラスの茨城県南部地域に影響のある地震の被害	詳細法	内閣府(2013)	2	茨城・埼玉県境の地震 (茨城・埼玉県境)	Mw7.3		内閣府(2013)	3	F1断層、北方陸域の断層、塩ノ平地震断層の連動による地震 (F1断層)	Mw7.1	県北部の活断層による地震の被害	原子力規制委員会審査会資料など	4	棚倉破砕帯東縁断層、同西縁断層の連動による地震 (棚倉破砕帯)	Mw7.0			5	太平洋プレート内の地震(北部) (太平洋プレート(北部))	Mw7.5	プレート内で発生する地震の被害	地震調査委員会長期評価部会での議	24	県地震被害想定の見直し
No	地震名	地震規模	想定観点	地震動評価法	参考モデル																														
1	茨城県南部の地震 (茨城県南部)	Mw7.3	首都直下のM7クラスの茨城県南部地域に影響のある地震の被害	詳細法	内閣府(2013)																														
2	茨城・埼玉県境の地震 (茨城・埼玉県境)	Mw7.3			内閣府(2013)																														
3	F1断層、北方陸域の断層、塩ノ平地震断層の連動による地震 (F1断層)	Mw7.1	県北部の活断層による地震の被害		原子力規制委員会審査会資料など																														
4	棚倉破砕帯東縁断層、同西縁断層の連動による地震 (棚倉破砕帯)	Mw7.0																																	
5	太平洋プレート内の地震(北部) (太平洋プレート(北部))	Mw7.5	プレート内で発生する地震の被害		地震調査委員会長期評価部会での議																														

坂東市地域防災計画（総則編）新旧対照表

改訂前	改定後					新計画項	備考				
	6	太平洋プレート内の地震（南部） （太平洋プレート（南部））	Mw7.5		論						
	7	茨城県沖から房総半島沖にかけての地震 （茨城県沖～房総半島沖）	Mw8.4	津波による被害	簡便法	茨城県(2012)					
<p>このうち、本市において最も大きな被害が想定されるのは、 「茨城・埼玉県境の地震」である。</p>											
											
<p>茨城・埼玉県境の地震の地表震度分布</p>											
<table border="1"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="990 1348 1182 1396">茨城・埼玉県境の地震の震度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="990 1396 1182 1445">坂東市</td> <td data-bbox="1182 1396 1556 1445">6強</td> </tr> </table>								茨城・埼玉県境の地震の震度		坂東市	6強
茨城・埼玉県境の地震の震度											
坂東市	6強										

改訂前	改定後	新計画項	備考
<p>第3 被害をもたらす可能性のある水害</p> <p>本市は「<u>利根川洪水ハザードマップ</u>」を、利根川上流河川事務所による利根川の浸水想定図をもとに作成している。</p> 	<p>第3 被害をもたらす可能性のある水害</p> <p>本市は「<u>坂東市総合マップ</u>」を、利根川上流河川事務所による利根川の浸水想定図と下館河川事務所による鬼怒川の浸水想定図をもとに作成した。(平成31年3月)</p> 	<p>30</p>	<p>平成31年3月に坂東市総合防災マップを作製</p>